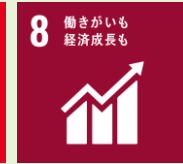


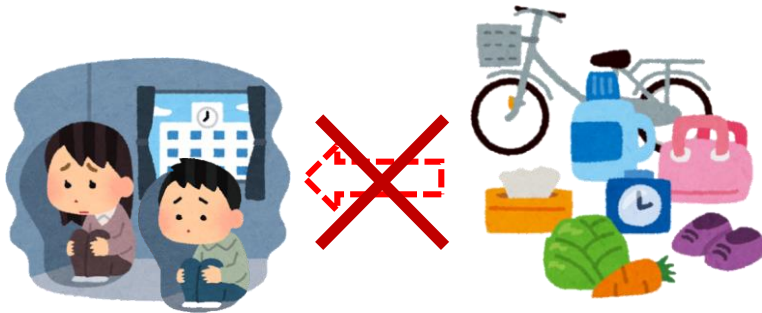
生活困窮者への支援



課題

生活困窮者は、食事だけでなく、日用品や家具といった生活に必要な物資の支援も不足しがちである。また、ひきこもりやケアリーバーなどの若者は、社会との接点が希薄になっている。

Before



After 1



日々の生活に必要な物資をお届けする。

After 2



社会との接点や社会参加の機会を提供する。

生活困窮者は様々な事情を抱えており、一人一人に寄り添った支援が必要となるが、うまく行き届いていない

いただきたい提案の例

生活困窮者一人ひとりに寄り添った支援手法の拡充



生活必需品・サービスの提供

- (例) ・不要となった日用品や家具、試供品といった生活必需品等の寄付
・必要な物資を団体を通じて困窮者に届けるシステムづくり等



社会参加のための就労体験の提供

- (例) ケアリーバーやひきこもりなどの若者が、社会と接点を持ち、社会参加するきっかけとなる、就労体験の提供やマッチングシステムづくり等

※あくまで一例のため、これに限らず幅広い提案をお待ちしています。